



Bunkyo..... ごみダイエット通信

プラスチック製ボトルの分別にご注意ください!

平成23年7月から拠点回収を開始したプラスチック製ボトル。先日、搬入先で品質調査を行ったところ、プラスチック製ボトルの中に、ペットボトルの混入が多いことが分かりました。



たくさんの
プラスチック製ボトルが
運ばれているね!



↑文京区の拠点で回収された、たくさんのプラスチック製ボトルが搬入されています。23年度の搬入実績は120kgでした。



←しかし、中にはプラスチック製ボトルではない物も...。中でも、ペットボトルの混入が多かったです。

→こちらは一見プラスチック製ボトルのように見えますが、よく見るとペットボトルのマークがついています。



プラスチック製ボトルの見分け方

プラスチック製ボトルは、プラマークがついているボトル容器です。ペットボトルのマークがついている飲料等のペットボトルは、集積所等の回収に出してください。



プラスチック製ボトル以外が混じるとリサイクルしづらくなります。正しい分別にご協力をお願いします。



★ごみ減量のアイデアなど、お気軽にリサイクル清掃課までご意見をお寄せください。

改めて

拠点回収にご協力をお願いします!

平成23年7月から、拠点回収の品目が増えたのをご存じですか?
開始から約一年、ここで改めてご紹介します。

平成23年7月から拠点回収に加わった品目

●プラスチック製ボトル

プラマークが入っているシャンプー、洗剤、ソースなどの容器として使用されているボトル容器を回収しています。

ボトル内を軽く洗ってから出してください。

※チューブタイプ(マヨネーズなど)、油の入った容器など汚れの激しいものは可燃ごみに出してください。



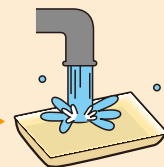
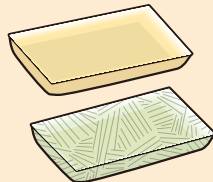
フタを取って洗う



回収拠点へ

●有色トレイ

白色トレイに加えて、色つき・柄付きのトレイも回収しています。軽く洗って、乾かしてから出してください。



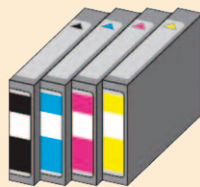
軽く洗う



回収拠点へ

●インクカートリッジ

プリンターメーカー 6社(ブラザー、キヤノン、デル、エプソン、ヒューレットパカード、レックスマーク)が共同で実施しているインクカートリッジ里帰りプロジェクトに参画し、ご家庭で使用済みのインクジェットプリンター用インクカートリッジを回収しています。



brother Canon DELL
EPSON hp LEXMARK



回収拠点

●シビックセンター 1階

●各地域活動センター

●播磨坂清掃事業所

※集積所では回収していません。

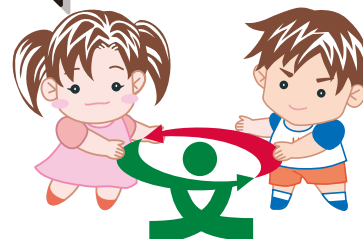
※この他にも紙パック、乾電池、衣類、ペットボトルキャップの拠点回収をしています。それぞれの回収拠点は区ホームページまたはリサイクル清掃課までお問い合わせください。



区ホームページからの検索方法

- ①トップページの右上の検索エンジンに各品目を入力して検索
- ②トップページ→ごみとリサイクル→家庭ごみと資源→拠点回収またはペットボトル・ペットボトルキャップをクリック

資源の有効利用に、みなさんのご協力をお願いします。



東京は油田だ!!

～廃食油からエコ燃料へ～



株式会社ユーズ「^{エコ}ディーネーター」
河合^か悦^{わい}並^{よし}さん に聞く

リサイクル清掃課では、区民ひろば又は教育の森公園でフリーマーケット(ステージ・エコ)を行う際、家庭で使用済みもしくは賞味期限切れの食用油を回収しています。

集めた油は株式会社ユーズさんに引き取っていただき、VDF(ベジタブル・ディーゼル・フューエル)というエコ燃料やエコ石けんにリサイクルしてもらっています。今回はecoディーネーターの河合さんに、ユーズさんが取り組まれている「TOKYO 油田2017」というプロジェクトのお話を中心に伺ってみました。



「TOKYO 油田2017」とは どのようなプロジェクトですか?

2017年までに、東京中の使用済み食用油を100%再資源化するプロジェクトです。

国内の家庭や飲食店から排出される使用済み食用油は、年間約40万トンにもなります。このうちの家庭から出る使用済み食用油の大部分が再利用されることなく廃棄され、時には排水溝にそのまま流され環境汚染の原因にもなっています。

私たちはこの「資源」である使用済み食用油を集めて、石けん、キャンドル、肥料、そして軽油に代わるエコ燃料VDFなどに再資源化しています。

飲食店や家庭で排出された使用済み食用油の回収を通じた、循環型地域社会づくりのプロジェクトでもあります。



油田せっけん



エコキャンドル

●再資源化の流れ





東京を油田と考える発想が新鮮ですが、 取り組みを始められたきっかけは何ですか？

弊社代表の染谷ゆみが、高校卒業後に訪れたチベットの村で土砂災害に遭遇したことがきっかけでした。村の人々の「これは天災じゃない、人災なんだ」という言葉に衝撃を受けた染谷は「環境は自分のライフワークになる」と思ったそうです。

帰国後、染谷は廃食用油のリサイクル業を行っていた実家の染谷商店に就職します。当時は大量生産・大量消費の時代。まだ環境をビジネスにすること自体が難しく、周囲の目が冷たい時期もありました。しかし染谷が「東京は一つの大きな油田。私はその油田から油を掘り起こす夢のある仕事をしているんだ!」と自分に言い聞かせるなかで、「TOKYO油田」という言葉が降りてきたそうです。そして1997年、株式会社ユーズを設立しました。



油はどこに持っていけばいいですか？ また実際に油を出すときは、どんなことに 気をつければいいのでしょうか？

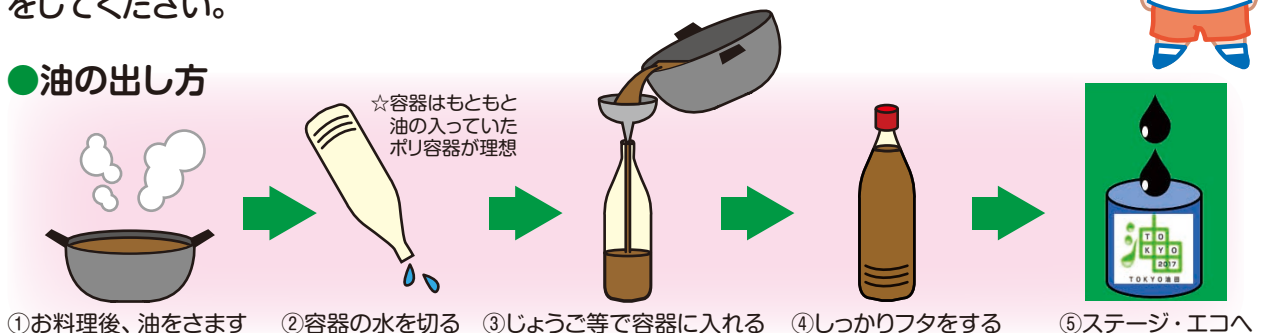
平成23年度の
ステージ・エコで
105リットル
回収しました!!

文京区では年6回開催されている「ステージ・エコ イン区民ひろば」や、毎年10月に行われる「ステージ・エコ イン教育の森公園」で回収しています。

回収できる油は食用油に限ります。賞味期限切れの油でもOKです。揚カスは入っていてもかまいません。フタ付きの容器に入れ、漏れないようにしっかりと封をしてください。



●油の出し方



お忙しい中、ありがとうございました。捨てればごみ増加や環境汚染につながる天ぷら油で車が走るなんて、夢のようなお話ですね。

区民の皆さんも、身近でできることからエコな暮らしを始めてみませんか？ ぜひ使用済みまたは賞味期限切れの食用油をフリーマーケット（ステージ・エコ）の際にお持ちください!

平成24年度 ステージ・エコ開催予定

24年7月28日(土)	区民ひろば
24年9月21日(金)	区民ひろば
24年10月27日(土)	教育の森公園
24年12月14日(金)	区民ひろば
25年2月22日(金)	区民ひろば

※開催時間…●区民ひろば=10:00～14:30
●教育の森公園=10:00～15:00

「Bunkyoごみダイエット通信」は、町会・自治会をとおして回覧しています。そのほか、シビックセンター17階リサイクル清掃課や区の施設に置いてあります。また、区ホームページからもご覧いただけます。

トップページ
(<http://www.city.bunkyo.lg.jp/>)

→ 暮らしのガイド
「ごみとリサイクル」

→ Bunkyoごみダイエット通信・
モノ友通信